

令和7年4月4日（金）



プレスリリース

札幌商工会議所 定期景気調査（3月）の結果について

札幌商工会議所では、会員企業を対象に毎月各業界の業況等を調査し、景況把握に活用しております。

この度、2024年3月分調査を取りまとめましたので、ご報告いたします。

<調査概要>

○調査内容：【毎月調査】 ①3月の業況と先行き見通し

【付帯調査】 ②政策金利の引上げの影響

※日本商工会議所 LOBO 調査と同様

○調査期間：2025年3月6日(木)～2025年3月25日(火)

○調査対象：札幌商工会議所会員企業のうち526社

○有効回答数：195社

○調査結果概要：

①3月の業況と先行き見通し：全産業合計の業況DIは▲13.4と、前月から5.1ポイント改善。先行き見通しDIは▲14.4と悪化の見込み。

②政策金利の引上げの影響：政策金利の引上げが業績に与える影響は、「デメリットが大きい」が40.5%と最多となり、「メリットが大きい」の4.1%を大きく上回った。デメリットの具体的な内容として、「自社の借入金の金利上昇」が78.4%となり、金利上昇が新たな負担増加となっていることがうかがえた。

※調査結果詳細は別添資料をご参照ください。

札幌商工会議所定期景気調査（過去の当所調査結果をご覧ください）

https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/10/details/post_51.html

日本商工会議所 LOBO 調査 <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>

日本商工会議所では、各地商工会議所のネットワークを活用し、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景況感」や「直面する経営課題」（採用、設備投資、賃金動向等）を全国ベースで毎月調査する「商工会議所 LOBO 調査」を実施し、その結果を集計・公表しています。

※LOBOとは「CCI（CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY）—QUICK SURVEY SYSTEM OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK」（商工会議所早期景気観測）からとった略称。

<本件担当>

札幌商工会議所 総合企画部 企画課（担当：佐藤）

TEL：011-231-1360 E-mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp

